

祝 西里小学校創立 150周年



広報 にしきと

第 42 集

令和 7 年 8 月 25 日

発行所 西里校区

まちづくり委員会

住 所 〒 861-5524

熊本市北区碓川町900

TEL 096-245-3707

人口・世帯数の推移

〔令和 7 年 8 月 1 日現在〕

人 口(人) 世帯数

熊 本 市 729,361 365,265

北部管内 28,411 13,097

西里校区 7,300 3,357



ホープさん紹介

津留 颯斗くん
(西里小六年 いろは坂)

二〇二五年第四六回参勤交代
九州横断(豊後街道)徒歩の旅
一歩の挑戦 次の未来へ
八月十五日(金)〜二十一日(木)

これは、小中学生が「旧豊後街道沿い(大分県)野津原から熊本城に向かって、一二五キロ九州横断徒歩の旅というイベントです。目的は、

①自然と共に育ち、自然と共に生きる逞しい心と身体づくり
②集団生活や地元の方々と交流を通じての「心」の体験学習
③江戸時代当時の道を実際に歩いて旅する「歴史」の体験学習

④九州を歩いて横断する完歩へのチャレンジ！
昨年は、標高の高い峠道や、照りつける真夏の太陽、足の痛みや疲れにも負けず、「最後まで歩く」という強い気持ちで乗り越えた日々でした。
そして今年、再びこの挑戦に臨みます。「去年よりも、もっと強い自分で歩きたい」と語る姿には、経験者としての誇りと、さらなる成長を求める思いがあらわれていました。

今回は、妹の唯花ゆいちゃん(西里小四年)も一緒に参加です。
学校では、サッカー部の選手として練習にも真剣に取り組んでいます。

ひとつのことに向き合い、全力で取り組む中で得た経験は、体力や技術だけでなく、人思いやる心、自分を信じる力、そして挑戦を恐れない姿勢を育ててきました。ただ歩いただけじゃない。歩いた分だけ、心が大きくなった颯斗君の歩みは、まわりの人々に感動と、確かな希望を届けてくれます。
これから彼の挑戦と成長を、地域の「ホープ」として温かく見守っていきたいと思います。

里の次代のホープとして期待されます。
このように活躍する西里の子どもの姿は、私たちの自慢です。これからも頑張ってください。
広報が発行された時は、完歩のいい知らせと元気な姿が見えるかと思っています。

月別	自治会 連合会 (健康づくり委員会)	自治 協議会	まちづくり 委員会	社会福祉 協議会	民生委員 児童委員 協議会	体育協会	防犯協会	青少年健全 育成協議会	消防団 74・68 分団	老人会 連合会
4月	西里小入学式 (11日) 監査(16日) 自治会長初会 (21日)	公園地域/パート ナー事業 (27日)	監査(24日)	北部会(15日) すいれん会議 (16日) 監査(22日)	会計監査(2日) 小学校(11日)・ 中学校(10日) 入学式 社協ブロック会 議(21日) 北部会(15日)	体育協会総会 北区スポーツ協 会総会 市スポーツ協会 評議員会 総合スポーツ会 議 市スポーツ推進 員総会	役員会 防犯パトロール 会計監査	あいさつ運動 (21日) 会計監査 (23日)	辞令交付式	補助金申請
5月	はたる観賞会 (17日～6月1日) 西里小運動会 (25日) 北区自治会長研 修会	はたる観賞会 (17日～6月1日) 自治協議会総会 (27日)	総会(13日) 北部土木セン ターとの協議 はたる観賞会 (17日～6月1日) 自治協議会総会 (27日)	子育てサークル 「はちぼち」 (12日) 総会(13日) すいれん会議 (28日)	ささえりあ会議 子育てサークル「は ちぼち」(12日) 校区社協理事会総 会(13日) たいじゅ運営推進 会議(23日) すいれん会議(28日)	北区スポーツ 協会会議 北区民スポー ツフェスタ 総合スポーツ 会議	役員会 防犯パトロール 総会	あいさつ運動 (7日・19日) 総会(10日) 役員会 北部地区青少協 役員会(21日) 役員会(22日)	14方面隊防災 会議 熊本市水防訓練	総会(8日)
6月	夏まつり運営 会議(21日) 慰霊塔清掃 (29日)	健康づくり委員会 (20日)	土木事務所と の協議	子育てサークル 「はちぼち」 (18日)	子育てサークル「は ちぼち」 (18日) 健康づくり委員会 (20日)	常任理事会 総合スポーツ 会議 北区スポーツ 協会会議	役員会 推進委員防犯 研修会 防犯パトロール 青パト講習会	あいさつ運動 (2日・16日) 北部地区青少協 会計監査(11日) 北部地区青少協 総会(18日)	各 地 区 へ(消 防団への入団 推進) 14方面隊防災 訓練	
7月	夏まつり運営 委員会(19日)	校区スポーツ 大会(6日) 公園地域/パート ナー事業(20日) 自治協議会運 営委員会 (25日)	自治協議会運 営委員会 (25日)	すいれん会議 (2日) 初盆供え物配布 すいれん全体 会議(11日) 北部会(15日)	初盆供え物配布 すいれん全体会 議(11日) 北部会(15日) たいじゅ運営推 進会議(24日)	西里校区スポ ーツ大会(6日) 総合スポーツ会 議 北区スポーツ協 会会議	役員会 一斉防犯パト ロール 市校区防犯連 絡協議会	北部地区青少 協役員会 (1日) あいさつ運動 (7日) 役員会(9日) 役員会(23日)	熊本市消防団 通常点検大会	
8月	夏まつり(10日)	夏まつり(10日) 健康づくり委員 会(21日) 生き物調査(24 日) 広報誌発行	生き物調査 (24日) 広報誌発行	敬老会準備会 子育てサークル 「はちぼち」 (6日) 理事会・会議 (19日)	子育てサークル 「はちぼち」(6日) 主任児童委員視 察研修 会長研修 社協理事会(19日) 健康づくり委員会 (21日)	理事会 総合スポーツ 会議 市スポーツ推 進員研修会	防犯パトロール 推進委員防犯 パトロール	飲酒・喫煙防止 キャンペーン 生き物調査 (24日)		会長会議(講 習会・敬老会 等)(7日) 講習会(高齢 者交通安全教 室)(20日)
9月	敬老会(12日) 自治会長合同 研修会(28日)	公園地域/パート ナー事業(7日) 敬老会(12日) 自治協議会運 営委員会(25日) 自治会長合同 研修会(28日)	自治協議会運 営委員会 (25日)	敬老会(12日) 福祉功労者表彰 長寿者表彰 すいれん会議 (24日)	たいじゅ運営 推進会議 敬老会(12日) 自治協議会運 営委員会(25日)	常任理事会 総合スポーツ 会議 北区スポーツ 協会会議	防犯パトロール 推進委員防犯 パトロール	あいさつ運動 (1日・16日) 北部地区青少 協役員会	熊本県女性消 防操法大会	敬老会(12日)
10月	西里校区運動会 (5日) 自治会連合会 会議 ふれあいフェス タ(25日)	西里校区運動会 (5日) ふれあいフェス タ(25日) 健康づくり委員 会(29日)		慰霊祭 日赤街頭募金 北部会(21日) 子育てサークル 「はちぼち」 (29日)	北部会(21日) 子育てサークル 「はちぼち」 (29日) 健康づくり委員 会(29日)	西里校区運動会 (5日) 総合スポーツ会 議 ふれあいフェス タinほくぶ(25 日)	西里校区運動会 (5日) 全国各地安全運動 役員会 一斉防犯パトロール ふれあいフェス タ(25日)	あいさつ運動 (6日・20日) 北部地区青少 年大会(25日)	14方面隊防災 会議	西里校区大運 動会(5日) 会長会議(西里 小世代間交流 ・忘年会等)
11月	井戸川大清掃 (9日)	公園地域/パート ナー事業(2日) 井戸川大清掃(9日) 震災対策実訓訓練 (16日) 自治協議会運 営委員会(26日)	井戸川大清掃(9日) 井戸川周辺花植え (西里駅・自転車道) 井戸川に関するポ スター依頼 自治協議会運 営委員会(26日)	理事会 すいれん会議 (12日)	たいじゅ運営推 進会議 社協理事会	理事会 北区スポーツ 協会会議 北区いきいき 交流スポーツ大 会	防犯パトロー ル 推進委員防犯 パトロール	ひびらまつり(1日) あいさつ運動 (4日・17日) 役員会 北部地区青少 協役員会 市青少協育成大 会	辞令交付式 火災予防運動	
12月	慰霊塔清掃(21 日) 合同忘年会	健康づくり委員 会(3日) 合同忘年会		冬季御見舞・ひと り暮らし支援 子育てサークル 「はちぼち」(17 日) 冬季御見舞・ひと り暮らし支援	健康づくり委員会 (3日) 子育てサークル 「はちぼち」(17日) 冬季御見舞・ひと り暮らし支援	常任理事会 総合スポーツ会 議 総合スポーツ会 議研修会	一斉パトロール 消防団年末警 戒激励 北部地区防犯協 会会長会議	あいさつ運動 (1日・15日) 北中茶話会 クリスマス交流 会	各管内年末特 別警戒	ふれあい給食会 西里小伝承遊び 指導 忘年会
1月		校区駅伝大会(3日) フードビルどんや (11日) 自治協議会運 営委員会(26日)	自治協議会運 営委員会(26日)	北部会(20日) すいれん会議 (28日)	市民児協新年互礼 会 北部会(20日) 見守り応援隊 自治協議会運 営委員会(26日)	西里校区駅伝 大会(3日) 総合スポーツ 会議 北区スポーツ 協会会議	防犯パトロー ル 推進委員防犯 パトロール	あいさつ運動 (19日)	消防出初式	会長会議(講演 会・彼岸花植え ・お別れ会等)
2月	自治会連合会 会議	健康づくり委員 会(13日)		すいれん全体会議(6日) 健康づくり委員会 13日 福祉推進委員研 修会 子育てサークル「は ちぼち」(25日)	すいれん全体会議(6日) 健康づくり委員会 13日 ささえりあ会議 総合スポーツ会 議 社協ブロック会 議 子育てサークル「は ちぼち」(25日)	常任理事会 総合スポーツ会 議	防犯パトロー ル 推進委員防犯パ トロール	あいさつ運動 (2日・16日)		講演会 彼岸花植樹
3月	健康ウォーキン グ大会(1日) 自治会長お別 れ会 西里小卒業式 (19日)	健康ウォーキン グ大会(1日) 健康づくり委員 会(11日) 自治協議会運 営委員会(24日)	健康ウォーキン グ大会(1日) 自治協議会運 営委員会(24日)	役員会 寄付の塔開き	健康づくり委員会 (11日) 社協役員会 監 査 小学校・中学校卒業 式 自治協議会運 営委員会(24日) 民生委員児童委員 研修	監査 北区スポーツ 協会会議 総合スポーツ 会議 総合スポーツ 受付	役員会 一斉防犯パト ロール	あいさつ運動 (2日・16日)	熊本市消防団 意見発表大会 火災予防運動	会長会議 (お別れ会) 監査
年間を通して	集団廃品回収の 実施(1回/月、 12回/年実施)		広報誌掲載写 真撮影 瑞蔵寺公園見 守り	老人クラブ支援 民生委員児童委員 支援 北部遺族会支援 児童委員活動費 支援	こんにちは赤ちゃ ん訪問(随時) 役員会・定例会(毎月) 会長会(毎月)					(ボランティア活動) ぞうさんクラブ(西 里保育園)

月別	西 里 小学校 ・PTCA	北 部 中学校 育友会	交通安全 協 会	環境保全隊	公立公民館	農区・農協	商工会	五 丁 こども園	西 里 保育園	フードバル 熊 本
4月	1学期始業式(9日) 入学式(11日) 歓迎会(18日) 場所確認地域 訪問(22日～ 24日) 授業参観・PTA 総会(25日)	1学期始業式 (9日) 入学式(10日) 授業参観 育友会総会	新入学児童に対する交 通指導(10日間) 全国春の交通安全運動 交通安全旗の設置や所 中の交通安全等実 施 永年無事故運転者表彰 申(10、20、30、40年) シートベルト着用キャン ペーン	役員会 運営委員会及び 総会 日活動に関する 事務研修会	自主講座 開講式	運営委員会 農家組合長会 青壮年部会総会		進級式 入園式	進級式 入園式 幼年消防クラ ブ結成式 おみり遠足	フリーマーケット (2回)
5月	親子美化作業 (中止) 運動会(25日)	体育大会(18日)	交通事故死ゼロ を目指す日キャン ペーン 道路標識、標示等 の点検・整備と関係 機関への員申	ひまわり種注文 鳥獣害防護捕獲 箱設置	自主講座 総会 学級長会	農業者年金友 の会	通常総会	幼年消防クラ ブ結成式	個人面談 玉ねぎ収穫 さつまいも苗 植え	フラワー&フーズフェ スティバル(3～4日) 春のバラ園 オープン(1～ 31日) フリーマーケット(4回)
6月	引き渡し訓練(5日) プール開き・幼保小 中連携の日(9日) 学校評議員会・い じめ防止等対策委 員会(13日) 5年田植え(27日)	北中同窓会総会 前期中間テスト 市中体連大会 幼小中連携の日 (9日)	北部支部総会 北部交通安全 協会総会	長寿命化活動現 場調査(全施設) 春の一斉清掃 西里小学校田植え	講演会 自主講座	総代会 運営委員会	商工会の日 清掃活動	芋苗植え 五丁の集い プラネタリウム 観覧 人形劇	保育参観 夏野菜苗植え プール開き	フリーマーケット (4回)
7月	すこやか会議(4日) 学校懇談会(10日) 1学期終業式 (18日)	いじめ防止対策 委員会(11日) 1学期終業式 (18日) 県中体連大会 三者教育面談(3年生)			講演会 自主講座	共済事業推進 農家組合長青 壮年部		プール開き 七夕会 人形劇観劇	七夕会 ニコニコ祭り (夏まつり) 卒園児招待会	フリーマーケット (1回)
8月	西里夏祭り(10 日) 親子美化作業 2学期始業式 (29日)	制服リサイクル バザー 2学期始業式 (29日) 市P一斉あいさ つ運動	高齢者交通安 全教室 (20日)	役員会 遊休農地調査 五丁道景観形成 説明会及びな な・レンゲ種子 注文通知 生き物調査	講演会 自主講座 北部地公連総会	グラウンドゴル フ大会 青壮年部会 ゴルフ大会	事業所健康診断	プール納め フードバル夏祭り	夏野菜収穫 プール納め	西里「夏まつり inフードバル」 (10日)
9月	市Pバレー大会 校区敬老会(12日) 防災キャンプ(20 ～21日)	前期期末テスト 市Pバレー大会	秋の交通安全運動 交通安全運動期間中 の交通整理(10日間) 交通安全旗の設置・ 補充 交通安全運動出発式 交通安全キャンペーン	菜種・レンゲ種 子注文受付 広報誌配布	講演会 自主講座	青壮年部会 園芸部総会 上期棚卸監査	親睦ゴルフ大会 くまもと物産 フェア	西里校区敬老会	秋野菜苗植え 祖父父母ふれあ い会	フリーマーケット (1回)
10月	見学旅行 校区運動会(5日) 西里ミステリーナイト 就学時健診(24日) ふれあいフェスタ (25日) 5年稲刈り	北部文化の日 (10日) 中体連駅伝大会 ふれあいフェスタ (25日)	市内中学校駅伝 大会に伴う 交通整理 (フード/バル) 交通安全旗の設 置及び点検	菜種・レンゲの種 子配布 秋の一斉清掃 水路目地補修現 地講習会	講演会 自主講座 ふれあいフェス タ(25日)	上期棚卸監査 青壮年部会	恵比寿祭り・部 会合同 講演会	西里校区運動会 運動会 交通安全教室 芋ほり	西里校区運動会 運動会 秋の遠足	
11月	学習発表会・ 150周年記念式 典・ひびら祭り (1日) アドベンチャー ウォーク	熊本市PTA 研究大会 共通テスト 県駅伝大会 親子道徳		農地・水環境 フォーラム参加 西里小学校児 童の花植え 講演会	講演会 自主講座 館外研修		会員・共済推進 月間	秋の遠足	勤労感謝訪問 さつま芋収穫 冬野菜苗植え	フードバルフェスタ (2～3日) 秋のバラ園オー プン(1～30日) フリーマーケット (3回)
12月	学級懇談会(4日) 6年修学旅行 (14～15日) 2学期終業式 (24日)	修学旅行(2年生) 三者面談(3年生) 2学期終業式(24 日)	北区会議 年末年始の 交通事故防止 特別警戒	運営委員会及び 総会	講演会 自主講座	運営委員会 青壮年部会	年末調整指導	餅つき会 クリスマス会 生活発表会	わくわくステー ジ (発表会) 春野菜苗植え	とれたて市歳末 セール(28～ 31日) もちつき大会 (29日) フリーマーケット (2回)
1月	3学期始業式(8日) 学校評議員会・校 則検討委員会(14日) 物品検討委員会 餅つき大会 幼保小中連携の日 (23日)	3学期始業式 (8日) 市P一斉あいさ つ運動 私立入試(特・ 奨・専)	西里校区駅伝 大会の交通整理 熊本北合志地 区交通安全協 会新年意見交 換会	むらづくり再生 フォーラム参加	講演会 自主講座	青壮年部会 青色申告研修会 園芸部会	新春賀詞交歓会	すくすく成長披 露会	伝承遊び	西里・フードバル 熊本「どんとや」 (11日)
2月	すこやか会議・い じめ防止対策委員 会 授業参観・学級懇 談会(27日) 新入児保護者説明 資料配布(13日)	第2回Well- Being交流会 (25日) 私立入試(一般) 公立前期入試	熊本城マラソン 交通整理	ブロック会議参加	講演会 自主講座 学習発表会	青壮年部会 グラウンドゴル フ大会(年金友の会)	税務決算指導	豆まき クラス写真撮影	豆まき 冬野菜収穫	フリーマーケット (3回)
3月	6年生を送る会(6日) 卒業式(19日) 修了式(24日) 還任式(26日) スマイル感謝祭	公立後期入試 卒業証書授与式 (6日) 修了式(24日) 還任式(27日)	北部支部交通安 全協会支部長会 春の全国交通安 全運動推進会議	老人会彼岸花の 植え付け	自主講座 発表会(展示) 次年度自主講座 受付	運営委員会 農家組合長会 青壮年部会 下期棚卸	税務決算指導	お別れ遠足 幼年消防クラブ 終了式 卒園式	ひな祭り会 お別れ遠足 お別れ会 幼年消防クラブ 修了式 卒園式	フリーマーケット (5回)
年間を通して	アルミ缶回収 ベルマーク回収 廃食用油回収	授業参観(未定) 自転車通学生 には、特に指 導しています。	1日、10日、20日 の交通整理(年間 60日程出動) 広報誌(交通熊 本)配布 警察・県・市・3校区 からのイベント要 請があったとき。				北部フーカー	4歳・5歳児体育 指導 5歳児英会話指導 子育て支援セン ター開所しています。	誕生会・身体測 定・災害安全訓 練は毎月行い ます。 防犯訓練も年 4回行ってい ます。	



防犯協だより

西里校区防犯協会 会長 松村 和行



安全安心犯罪のない明るく住みよい地域社会を目指し日夜、青パトによる防犯活動を実施しているところ。抑止活動として小中学生の登下校時に合わせて、パトロール強化しています。

この程、事務局長の竹本様が北合志警察署長様より、功労賞を受賞されました。永年の防犯活動が認められたものだと思います。受賞おめでとうございます。

校区内での街頭犯罪認知件数では、このところ数年、万引き、自転車盗など増加しています。万引きの対策として、コンビニ・スーパーなどにチャシポスターなどの配布を行っています。自転車盗の対策として、西里駅・コンビニ・スーパーの駐輪場の施錠のチェックを行っています。

ふれあいフェスタ in 北部が十月二十五日、北部体育館で開催されます。今年は西里校区の担当です。警察音楽隊の演奏と、高機隊の白バイとパトカー展示を予定しています。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

今後も子ども達への声掛け、女性への強制わいせつ、お年寄りの振込め詐欺など犯罪に巻き込まれないように、推進委員一丸となって頑張っ活動して行きます。校区の皆さまのご支援とご協力を宜しくお願いいたします。



竹本事務局 防犯連合会表彰



7月18日 一斉パトロール出発式



フェスタ



交通安全協会だより

交通安全協会 西里支部長 緒 方 光 夫



現在、各交通指導員にて注意が必要と思われる場所に交通安全等ののぼり旗を設置していますが、地域内で設置し注意喚起したい所があれば、自治会長又は交通指導員迄連絡をお願いします。尚、依頼が多い場合は、予算の関係で順次対応になりますので了承下さい。今回は道路交通法から(正しい合図の方法)を記載しますので自身の運転を確認して下さい。進路変更(車線変更)は3秒前に合図を出す。右左折時は30メートル手前に達した時に合図を出す。車線変更時は車間距離を確認して、合図を出した後に車線変更を心掛けて下さい。左折時は、30メートル手前より合図を出す(信号待ち時も出しておく)。曲がる直前で合図を出しても自転車やバイクは急に止まらず、巻き込み事故に繋がります。又、左折する交差点付近の脇道や、駐車場から出て来る車やバイクにも注意が必要です。(相手は左折の合図が出ているので、自分の方へ曲がると思い込み、本線へ出て来る事も考えられます)その他、合流地点での合流時や、本線がカーブしている所に別の道路が接している(センターラインの有る道路が優先道路)等、色々な条件で方向指示器点灯が必要です。交通事故が起きない様、出来る事から実行しましょう。

矢羽根型路面表示を設置した道路での自転車の通行ルール

矢羽根型路面表示とは

- ✓ 自転車の走行位置を明示
 - 自転車の通行位置と方向を明示して、自転車の安全な通行を促します。
- ✓ ドライバーへの注意喚起
 - 自転車利用者だけでなく自動車ドライバーに対しても、車道上の自転車通行位置を知らせる法定外の路面表示です。

自転車は車道が原則

- 矢羽根に沿って車道の左端を通行しましょう

右折は2段階で

- 交差点では矢羽根に沿って直進しましょう
- 右折時は方向転換し、対面の信号に従って通行
- 交差点内は矢羽根に沿って直進
- 左折時は横断歩道の歩行者を優先

自転車歩道が通行することができる場合

- 歩道に「自転車歩道通行可」の標識や表示があるとき。
- 13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者や身体の不自由な人が自転車を運転しているとき。
- 車道又は交通の状況から、自転車の通行の安全を確保するためやむを得ないとき。



消防団だより

第七十四分団長 中野 誠

西里校区の皆様におかれましては、日頃よりご理解、ご協力いただきありがとうございます。

今年度の活動報告と致しまして、7月6日に県消防学校にて行われました通常点検大会に参加致しました。

酷暑の中、選手として参加された団員の方々、本当にご苦労さまでした。

団員の減少の問題、それに基づき各大会へ出場すること自体、難しくなっています。

この時代の流れにおいて、消防団の存続は今後より厳しくなると思われます。

それでも、我々74分団といたしましては、参加して頂く団員、副分団長と共に、地域住民の皆様の安心安全を中心に考え、訓練等に行きたいと思っています。

今後とも宜しくお願い致します。



女性消防団

第六十八分団長 本田 絹代

私達、熊本市女性消防六十八分団は現在、二十三名で活動しております。団員は熊本市在住の方、熊本市の職場に勤務する方であれば入団が可能であります。私達六十八分団も二十三名の内、二名は植木町在住の方です。最近では女性団員の入団希望者が増加している等、防災への機運の高まりを感じています。

最近、地震が頻繁に発生し、また七月に入り、酷暑が続くなど不測の事態への備えとして、救急法や防災訓練等の講習会へ積極的に参加し、知識を高めております。西里校区に於いても色々な行事に参加し、地域の皆様への関わりを大切にしながら今後の消防団活動を展開して行きます。自らの地域は自らが守る精神に基づいて、より一層の努力をして参りたいと考えております。



健康づくり委員会

委員長 土嶋 晴男



西里校区健康づくり委員会の土嶋晴男です。健康づくり委員会の中には、5つの部会があります。健康ウォーキング部、いきいきサロン部、運動見守り部、情報紙部、食生活改善部です。53名の構成員で活動しております。

「健康で明るい緑豊かな西里校区」をスローガンに頑張っております。

昨春秋に、皆様方のご協力により健康アンケートを実施させていただきました。そのアンケートを保健科学大学の戸渡先生ほか学生さんにまとめていただき、立派な冊子が出来上がりました。皆さんのご家庭にも届いていることと思います。

この調査結果を基に、各町内で健康づくりに関しての学習会を開ければと考えております。西里校区の健康に関する意識が高まっていただければいいなと思います。

それと来年の3月1日には、恒例の健康ウォーキングを実施いたします。校区・校区外を問わず多くの方々に参加していただき、楽しく語らいながら歩いていただけたら皆さんの体力も少しは向上する事と思います。

西里校区健康づくり委員会は、校区民の健康・生活が少しでも向上できるように頑張っていきたいと思います。皆さまのご協力どうぞよろしくお願い致します。

北部中学校だより



北部中学校校長
打出 敬

令和7年度 北部中学校からのご挨拶

4月に、新しく赴任した先生方18名を迎え、令和7年度のスタートを切りました。

新校長の下、学校目標を「人とつながる 社会とつながる 未来とつながるESD(Well-being)が当たり前にある学校」として、伝統的に取り組んできた生徒会活動や総合的な学習の時間、多くの学校行事を通して、生徒自らが中心となり北部七星(北部の7つの力)を目指します。生徒と教師、家庭や地域が一体となつて魅力ある学校をつくりあげていきます。ご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

昨年度まで北部中学校に勤めた水田貴光校長は、熊本市の教育センター所長に就任され、4月から新しく、打出敬校長を迎えました。

新校長挨拶

西里校区の皆様、本年度より伝統ある北部中学校へ校長として就任してまいりました。昨年度まで教育委員会の総合支援課学校サポート班の班長を務め、熊本市全体の生徒指導に関わっておりました。

私が教諭時代に生徒と関わる上で大事にしていた事は、「心」です。部活動の試合やコンクールなど、大事な

小学校だより

「つながり」を大切に...



西里小学校 校長
右ノ子隆博

本校二年目になります、右ノ子隆博(うのこ たかひろ)です。西里校区の皆様には、本校教育活動へのご理解とご支援をいただきありがとうございます。

全児童数三百九十五人、教職員三十一人で令和七年度をスタートしました。入学当初は少し緊張気味だった年生も小学校生活に少しずつ慣れて行動範囲も広がり、活発な姿がたくさん見られるようになってきました。今年度の西里つ子も元氣いっぱいです。

本校の学校教育目標は、昨年度に引き続き「主体的に考え行動する子どもの育成」とし、目指すは『「たい」の跳ねる笑楽校』です。子どもたちが自ら課題をもち、主体的に考え、子ども同士の対話(聴き合い活動)を通して、互いの考えを尊重し協働しながら学びを深めたり、「やってみよう」「こと」にチャレンジしたりする姿を求めています。本校職員は「チーム西里」で、子どもたちに寄り添い、一人一人の思いや願いを大切にしたい教育活動に取り組んでいます。

また、今年度は西里小学校創立百五十周年という節目の年を迎え、子どもたちの中にも「特別な年」という意識が高まっています。昨年度末からは、内田昭治(前自治協議会会長)様を委員長とした創立百五十周年記念行事実行委員会も定期的に開催されており、会のたびに西里校区の方々、卒業生の方々の思いや願いが伝わってきます。

創立百五十周年を記念した行事として、五月には大運動会を開催し、地域の方々にも参加していただきました。十一月日には、子ども実行委員会を立ち上

時に結果を大きく左右するのは一人ひとりの思いがどれだけ入っているかです。今年度の中体連大会で、北部中生は気迫あふれるプレーで精一杯戦っていました。その姿に感動するとともに、子どもたちが育ってきた北部中校区の素晴らしい風土を感じました。そのような学校へ赴任できた事を誇らしく思うと同時に、地域の宝である子どもたちを預かる事へ背筋が伸びる思いでおり



「中学生と赤ちゃんのふれあい交流」への協力をお願い



北部中学校では2年生を対象に、**生徒達と赤ちゃんとお母さんのふれあい交流**を実施しています。

赤ちゃんとのふれあい、お母さんから子育ての話をうかがうことは、子ども達の心の成長にとっても役に立ちます。また赤ちゃんやお母さんにとっても、楽しい、いい体験になります。

今年度は下記の日程で全6回を開催します。つきましては、このプログラムにご協力いただけるお母さんと赤ちゃんを募集します。

ご都合のいい回だけで構いませんので、ぜひご協力をお願いいたします。

1. 期 日 令和7年 11/5(水)、11/11(火)、11/18(火)
11/26(水)、12/10(水)、12/17(水)
2. 時 間 10:20~12:10 (ふれあいタイム 10:40~11:40)
受付 10:20 ~ 10:35
※回によって時間が変更になる場合があります。
3. 会 場 北部中学校 2階視聴覚教室(中学校内に駐車出来ます)
4. 内 容 中学生と母子のグループふれあい活動(8グループ)
(1グループ:中学生4~5人・母子1~2組・スタッフ1、2名)
※子育ての様子を知る(お母さんからの妊娠や育児についての話)
※中学生からの質問やインタビュー
※赤ちゃん抱っこ体験
※妊婦体験(生徒が妊婦ジャケットを着用してみる)
5. 参加者 赤ちゃん(月齢4~12程の乳児)とそのお母さん
※お父さんの参加も大歓迎です
中学生 2年生1クラス(35~40人程)
6. 持ってきていただくもの
○赤ちゃんの子育てにまつわるもの
(アルバムや写真、母子手帳、その他、など)
7. 協力の申込 下記のQRコードからお申込みください。

【主催】北部中学校
川上校区子育てネットワーク まなざしねっと川上
北部東校区子育てネットワーク 北部東子育て応援隊
西里校区子育てネットワーク すいれん

【協力】北区役所保健こども課 保健科学大学
北部まちづくりセンター

※お問合せ まなざしねっと川上事務局 津地
(090-2587-6220) まで



協力申込
QRコード

ます。私たち職員一同、保護者、地域の皆様とともに(子どもをまんなか)という思いで、子どもたちの伴走者となり夢と情熱、そして愛情をもつて取り組んでいきます。

本校教育活動に、ご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

西里小学校創立一五〇周年 記念事業に伴うご寄付のお願い

内田 昭治

西里小学校創立一五〇周年記念事業実行委員会委員長

平素より西里小学校の教育活動にご理解とご支援を承り、心より感謝申し上げます。

さて、西里小学校は令和七年度に創立一五〇周年を迎えます。これもひとえに、地域の皆様の温かいご支援のたまものと深く感謝しております。この節目となる記念式典を機に、子どもたちにとっての思い出になるような記念品を贈りたいと考えております。

つきましては、趣旨にご賛同いただき、西里小学校に関わりあるすべての皆様及び自治会及び地元企業様のご支援を宜しくお願い申し上げます。いただいた寄付金は、子どもたちのために、記念品や記念事業に大切に活用させていただきます。何とぞご理解とご協力をうけたまわりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

【記念事業】

①一〇〇周年当時のタイムカプセル開封 令和七年十月五日(日)



- ②西里校区運動会のお昼休憩
一五〇周年記念ひびら祭り
令和七年十一月一日(土)
八時三十分~十五時西里小学校内
- ③学校敷地内安心広場整備
- ④学校名標示看板作成
- ⑤創立一五〇周年記念「横断幕」の作成
- ⑥ドローンによる空撮写真撮影 等

【ご寄付の方法】 次の3通り

- ①振込口座
熊本銀行 崇城大学通支店
(普通)口座番号3109551
●口座名義 西里小学校地域支援事業
代表 内田昭治
- ②各自治会長が集めて、実行委員が集金に伺います。
- ③西里地域コミュニティセンターに募金箱(写真)を設置してありますので、これを利用してください。

※振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。





保育園だより

西里保育園 園長 荒木友紀



今年は異例の早さでの梅雨明けとなり、連日厳しい暑さが続いています。保育園の子どもたちは夏ならではの遊びを満喫しています。熱中症対策をしながら、プール遊び・色水遊び等、笑顔で歓声を上げて楽しんでいる姿を見て元気をもらっています。

西里保育園では、食育の五項目「食と健康」「食と人間関係」「食と文化」「命の育ちと食」「料理と食」をベースに食育年間計画を立て、様々な食育活動を実践しています。菜園活動では、現在夏野菜を育て、次々と収穫しています。苗を植えてからは、水やりをしながらどんな風に野菜が生長し、どんな花が咲き、どのように実が生っていくのか毎日新しい発見があり、楽しく成長を見守る子どもたちでした。大事に育てた野菜を収穫する時が一番の楽しみの様子で、お互いに収穫した野菜を嬉しそうに見せ合う姿が多くみられます。また、3〜5歳児クラスは「給食の下処理お手伝い」として、玉ねぎやトウモロコシの皮むき・ピーマンの種取り・ブロッコリーの房



民児協だより

民生委員・児童委員とは？



会長 米村義廣

高齢者の訪問・見守り活動や援助を必要とする人の相談に応じ、関係機関と連携しながら適切な福祉サービスにつなげるための調整、子どもや子育てに関する相談さらに民生児童の中から厚生労働大臣に指名されて、児童福祉を専門的に担当する主任児童委員もいます。民生・児童委員にはこんな方々にオススメです。

仕事をしながら新しいことに挑戦、人の役に立つことが嬉しい。地域の方々との交流を通して仲間作り、いつまでも健康で若々しく感謝の言葉が生きがいになると思うような人、社会奉仕の精神があり、守秘義務を守れる方など興味のある方は、自治会長もしくは区の福祉課や現民生委員・児童委員にお知らせください。熊本市では、支援を必要とする方と行政や専門機関をつなぐ橋渡し役として、千三百十五人の民生・児童委員が活動中です。



老人クラブ連合会

会長 後藤和則

令和七年度も昨年につづき、連合会の会長をお受けしました。宜しくお願いたします。
今、日本は「超高齢社会」と言われ、人生百年時代とも言われるようになり、社会の在り方もだいぶ変化しました。医療の進歩で平均寿命が延び増加しているのに、出生数が死亡数を下回り、総人口も減少している点も

取り・米とぎ等...を経験しています。手にした野菜のにおいを嗅いでみたり、切り口を見てどんな模様に似ているか話したりと、食材への興味が広がり、毎回喜んで参加しています。収穫した野菜や下処理の手伝いをした食材が給食で提供された日は、食材に関する会話が弾み、格別の美味しさのようです。他にも子どもたちに行事食や郷土料理等について話をしたり、食事のマナーについて伝えたり、保護者の方には毎月食育だよりを配信したりしています。食べることは生きることと直結し、一生付き合っていくものです。今後も工夫しながら食に対する楽しい経験を重ね、健康な心と身体づくりを行っていききたいと思っています。

最後に、西里保育園には「西里子育て支援センター」を併設しています。毎月季節の制作や、ボランティアの方による絵本の読み聞かせ、バースデー撮影会、赤ちゃんタイム他、イベントも行っています。イベントがない日も自由に遊ぶことができますので、ぜひご利用ください。今年度より、イベントの日は事前予約が必要ですが、それ以外の日については予約の必要がありませんので、親子で気軽に遊びに来てください。心よりお待ちしております。

「今年度も五丁こども園をよろしく」

お願い致します

五丁こども園 園長 山崎雄三

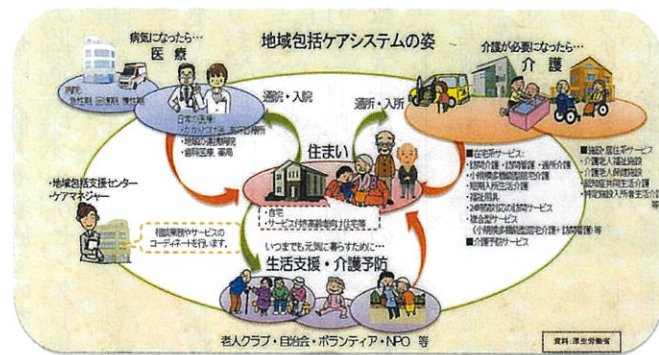


今年度は5月中旬頃から6月上旬にかけて、例年以上に園周辺をホタルが舞っていました。雨上がりには、たまに園庭をサワガニが歩いています。西里校区は、

見逃せません。総人口が減少する中で六十五歳以上の割合が増加しており、二〇三六年(令和十八年)までに三十三・三％、二〇六五年(令和四十七年)で三十八・四％に上昇する見込みだそうです。約二・六人に一人が六十五歳以上、約三・九人に一人が七十五歳以上という計算となり、ますます超高齢社会が進行する状況となるそうです。そのために、これまでの制度や体制では対応しきれない問題が発生してきており、具体的には、医療福祉のあり方、社会保障制度や財政の問題、現役世代の減少及び人口減少に伴う経済成長率の低迷、高齢者の生活の質の低下等の課題があるそうです。すでにさまざまな分野で対策がされているようですが、超高齢社会の対策として有名なのが、「地域包括ケアシステム」です。これは、二〇二五年(令和七年)を目標として、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的とした制度で、重度な要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で生活し、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けるための仕組みです。(図参照)

地域包括ケアシステムとは

地域包括ケアシステムは、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「住まい」「医療」「介護」「生活支援・介護予防」が一体的に提供される仕組みのことです。



熊本市内にありながらも昔ながらの豊かな自然が残る「魅力に富んだ地域」です。

世間では少子化がニュースになり日本の行く末が危ぶまれています。園での日常においては、子ども達の元気に明るい未来を感じる日々です。これからも、子ども達と私達職員の力を合わせて地域を盛り上げていきたいと考えています。

地域の子育て支援拠点として稼働している「ごちよう子育て支援センター」は、1日4世帯を上限として地域の親子受け入れを行っています。昨年度途中より利用予約が公式LINEからとなりました。

法人「社会福祉法人山清福祉会」↓トータル↓五丁こども園↓子育て支援センター(予約)へとお進みください。(QRコードから公式LINEに繋がります。お気軽にご利用ください。)

今年度も五丁こども園をよろしくお願いたします。



フードパル熊本

(株)フードパル熊本
代表取締役 毛利浩一



平素より地域の皆様におかれましては、多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

フードパル熊本は「食のファクトリーパーク」として、平成九年にオープンし、令和五年三月で入場者数二十万人を突破しました。令和七年十一月には創業二十八年を迎え、三十周年に向けて邁進しております。また、地域を代表する食品の企業や地元生産者の方々からの新鮮な農産物を販売する「とれたて市」を併設しており、地域の魅力を発信して行くためには、地元の生産物を活用していくことが重要だと考え取り組んでおります。催しといたしましては、四季を通して行っており、春には「フラワー&フーズフェスティバル」、夏には「西里校区夏まつりinフィールド」、秋には「フードパルフェスタ」、冬には「どんとや」を開催し、いちいち森を会場としたフリーマーケットを、年間三十回以上を実施目標として開催など、オープン以来、熊本に根付いたファクトリーパークとして活動をしております。

また、イベント時には、崇城大学の出演や、熊本保健科学大学「健康チカラ」を年一回、文徳高校北部中学校・京陵中学校・西里小学校の吹奏楽演奏、秀岳館高校の太鼓演奏、西里保育園、五丁こども園、ほくぶ幼稚園など、教育関係各所に協力をいただいております。

特に春のイベントでは、高校生の学習の場として、県下の農業高校や私立高校等による農産物や食品加工品の販売を開催しております。

フードパル熊本として、今後も地域の皆様との交流を深め、地元・熊本における食の情報発信を行い、食品産業観光の発展に努めて参ります。

また、熊本市食品交流会館の指定管理者としても二十一年目を迎え、地域に支えられていることの重要性を改めて実感している次第です。

今後とも、フードパル熊本をご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



スポーツだより

西里校区体育協会 会長

村上建夫



体育協会は、スポーツを通じて校区民の体力の向上と健全なる振興を図り親睦と融和を持って明るい西里づくりにより寄与することを目的として各種イベントを実施しています。

毎年七月の第一日曜日に校区内の体育施設を使用して「校区スポーツ大会」。十月の第一日曜日には、小学校の運動場をお借りして「大運動会」。そして、年が明け一月三日は、フード

パル熊本一帯で「駅伝大会」を実施しています。駅伝終了後には、予め宣言したタイムにより近いタイムで走ったかを競う「宣言マラソン大会」も実施しています。

また、各競技団体で独自に大会を開催して頂いています。今年の七月に実施しました「校区スポーツ大会」で、初めて「小学生スポーツ大会及び防災フェア」を開催しました。従来は、ブロックや自治会単位で出場して頂いていま

西里校区体育協会役員

西里校区体育協会の役員は、次表の通りです。

役職名	氏名
会長	村上 建夫
副会長	米村 孝文
理事	田尻 隆弘
監事(自治会監査)	境 貴史
監事(競技団体)	北村 義幸
顧問(自治協会長)	松本 幸夫
顧問(県議会議員)	松村 秀逸
顧問(市議会議員)	坂田 誠二
顧問(自治会会長)	徳村 正敏
顧問(前体協会長)	境 博明
事務局	西本 憲一
会計	濱口 明美
スポーツ推進員	徳永 恵子
スポーツ推進員	村上 智子
スポーツ推進員	山隈 美絵
スポーツ委員	安武 雅文
スポーツ委員	原田久美子
スポーツ委員	福島 弘達
スポーツ委員	児玉 健一
スポーツ委員	切通 亮太
消防分団長	中野 誠
P T C A 会長	西川 徹
1 ブロック長	田尻 武志
2 ブロック長	池田 夕希
3 ブロック長	西嶋 隆信
4 ブロック長	西 俊至
5 ブロック長	未選出
陸上競技代表	米村 浩
軟式野球同	西本 憲一
ソフトボール同	緒方 秀治
バレーボール同	田尻 隆弘
バトミントン同	福島 弘達
テニス同	古田 誠二
サッカー同	境 貴史
グラウンドゴルフ同	坂田 伸一
ビーチバレー同	岩下ルミ子
ミニバレー同	原田伸一郎
パークゴルフ同	松村 繁光

たが、これらの垣根を取払い、個人や家族での参加とし、また北区役所及び北部まちづくりセンターと共同で外国人にも参加頂いて、モルック競技と防災について学びました。

スポーツは、やるスポーツ・見るスポーツ・楽しむスポーツと多彩にあり、また他の団体等との共同開催等も今後は、増やして行こうと考えてます。

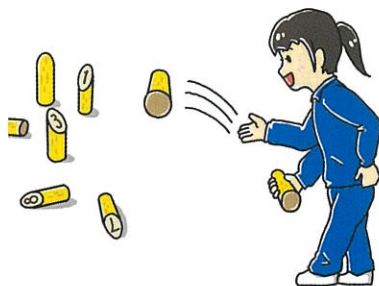
その一環として、十月第一日曜日に開催します、「大運動会」は西里小学校百五十周年記念の大運動会として開催予定です。

この他に、北部地域で実施しています「ほくぶ総合スポーツクラブ」のイベント、北区で実施しています「北区スポーツ大会等」。

これら数々のスポーツイベントに多くの校区民の方に参加を頂き、心からお礼と感謝を申し上げます。

結びに、今年一年間お世話いただき、各競技団体の皆様、ブロック長、体育部長の皆様、さらには自治会全体を取りまとして頂く自治会長の皆様にも改めてお礼と感謝を申し上げます。

今後とも体育協会の発展のため皆様のご指導ご鞭撻を併せてよろしくお願い致します。



青少協だより

西里校区青少年健全育成協議会

会長 大村 豊



日頃より青少年健全育成協議会の活動にあたたかいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私が会長を拝命してから、おかげさまで3年目を迎えることができました。これまで地域の皆さま、学校関係者、保護者の皆さま、そして何より子どもたちとともに歩んできた日々に、深い感謝の気持ちを抱いております。

この3年間、社会環境は大きく変化し、青少年を取り巻く課題も多様化しています。スマートフォンやSNSの普及により、便利さと同時に新たなリスクも生まれました。一方で、コロナ禍を経た今、地域のつながりや子ども同士の直接的なふれあいの大切さを再認識する機会にもなりました。

昨年度も、西浦川での「生き物調査」、夏休みの見守りポスター掲示「飲酒・喫煙防止」、秋には「ふれあいフェスタinほくぶ」、「ひびら祭」、冬の「北部ふれあいクリスマス交流会」、そして毎月実施しています「挨拶運動」、たくさんの方々の行事を地域の皆さまとともに開催してまいりました。

今年度も引き続き、地域ぐるみで「見守り」「支援」「育てる」活動を推進していきます。

こうした活動は、地域の皆さま一人ひとりのご理解とご協力があつてこそ成り立つものです。今後とも、子どもたちの健やかな成長のために、温かい見守りとお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

地域公民館だより

館長代表 杉内昭夫



西里校区公民館代表の徳王町公民館代表の杉内と申します。

西里校区内には、皆様ご承知のこととは思いますが、二十三館の公民館があります。その内訳を規模別にみると、対象戸数五十戸以上の公民館が十二館、五十戸以下百戸以内が七館、百戸以上の館は四館となっています。

また運営形態として専任の公民館長がいる館は十七館、自治会長が兼任している六館となっています。このように、校区内の公民館は各々の地区状況に応じた多様な形態の下に運営されています。公民館は、基本的には各々の地区の住民の生活向上を目指して、学習、住民の交流、地域課題解決に向け話し合いの場の提供等を行うことにあります。

公民館を取り巻く現状は、予算の削減や施設の老朽化などの課題だけでなく、絆の必要性が叫ばれているにもかかわらず、人と人との関係が希薄になり、地域社会の持続可能性そのものも課題となっています。公民館に対する社会からの期待や要請は、単なる集いの場、学習の場にとどまらず多様化しています。こうした状況のもとで、他の施設と連携し、持続可能な人づくり・地域づくりに貢献するため、それぞれの公民館の地域性を活かし、公民館がいつでも、どんな時でも、地域の方々にとって必要不可欠の存在となるような、次のような公民館づくりに努めることが必要です。

- ① 誰もが、ちよと立ち寄ってみたいとなる、魅力ある公民館
 - ② 自己向上の願いが叶う、学びを大事にする公民館
 - ③ 人づくり・地域づくりに貢献できる、リーダーが育つ公民館
 - ④ 人の温かさと心配りがにじみ、地域の絆を紡ぐ公民館
- 今後とも公民館が少しでも地域活動の中核として利活用されるよう皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

食生活改善

熊本市食生活改善推進委員 上田律子



代表をしています上田です。

昨年度は健康づくりアンケート作成、いろんな地域の集い、西里小学校3年生(現4年生)といきなり団子づくりにと参加し、たくさんのお会いをさせていただきました。

私達、食生活改善推進委員は「私達の健康は私達の手で」をスローガンに活動しているボランティア団体です。熊本市で527名、北区103名とまだまだ少ないのが現状です。興味のある方はいつでもお尋ね下さい。

毎年「すこやか食生活改善講習会」を開催しています。今年度は「糖尿病を毎日の食事で予防しよう！」をテーマに熊本市の管理栄養士が作成した献立を調理、講習、試食を通して、食に関心をもってもらい、それを実践できる様にお手伝いができればと思っています。活動しています。11月1日(土)西里分館にて開催の予定です。参加費は無料です。みなさまの参加をお願いします。詳しくは西里コミセンにお尋ね下さい。

西里校区 食改のメンバーです。よろしくおねがいいたします。

西里校区の食生活改善推進委員名簿

(長)	上田 律子(田 上)
(副)	川田 次代(万楽寺)
(会計)	野田哉恵美(田 上)
	横田 榮子(硯 坂)
	内田 京子(赤 水)
	神保美智子(硯 坂)
	本田 絹代(北 迫)
	境 幸子(坂の下)

生活介護・就労継続支援B型通所事業所 はなぞの学苑

夏ノ暑サニモマケヌ

はなぞの学苑

施設長 田上和泉



西里校区の皆様、こんにちは。冒頭早速ですが、今年は何と例年より二十二日も早く梅雨明けし、熊本地方気象台開設以来初の記録で、猛暑とも長いお付き合いになりました。でも天国の宮澤先生には、『夏ノ暑サニモマケテハオラヌ』と伝えたいのです。さあ今回は、学苑内の利用者の作業風物をご紹介します。

まず花心グループ。この猛暑にも負けず農芸班は、熱中症対策の下、絹さやに始まり、オクラにトマト等、数量は少なくとも無農薬の美味しい野菜を収穫しています。営利に主眼を置かず、無理せず利用が楽しくできる範囲で作業に取り組んでいます。室内作業は、袋の穴に紐を通し取っ手にする作業です。意外と小さな穴に紐を通すのは難しいのです。お土産等に使う袋と言えは、イメージがつくでしょうか。

次に、つくしグループ。手先が器用な利用者が多く、ミシン掛けやビーズに糸を通す作業です。花心の袋の紐通しよりもすくなく小さな穴で、私は老眼鏡をかけても見えませんが、次は、さくらグループですが、紙すきによる切り貼り絵は独創的で、また木工では箸置きやコースター等の作品を手掛けています。

最後は、ばらグループです。陶芸の作品を得意としています。どんな作品にするかを、職員と一緒に試行錯誤しています。学苑内に電気釜があるので大変重宝しています。が如何せん、蓋を開けるまではどんな作品か未知の世界ですが、これも楽しみです。

このように、年間を通じ各グループで完成した作品は、行政が主催する「おとなりマルシェ」と言つて、障がい者施設の感性豊かな作品を展示即売会する企画です。主に、びぶれす広場やゆめはせまが会場になります。SNSやホームページでも広報しており、利用者が店頭に立つて販売し頑張っています。是非二度、会場でご覧ください。

結びに、まだまだ暑い日が続きます。どうぞ、『夏ノ暑サニモマケテハオラヌ』でお過ごしください。

熊本市北2地域包括支援センター

ささえりあ北部

いつも皆様方にはご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

高齢者支援センターささえりあ北部は、地域における高齢者の総合相談窓口として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳のある生活を継続できるよう、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスを切れ目なく提供する、地域の高齢者支援の中核的役割を担う機関として活動しております。その活動の一部を紹介致します。

①熊本市より、高齢者を対象とした見守りアンケート調査への協力をお願いしております。調査対象は、毎年度4月1日時点で、70・75・80・85・90歳の方のうち、介護保険での要介護・要支援認定を受けていない方を対象に実施しております。回答されたなかで、お身体の状態等で気になる方を対象に、介護予防に関するご案内を配布しております。

②自宅で介護をされているご家族の方を対象に、2カ月に1回(奇数月)第2水曜日11時から「家族介護者の集い」を北部公民館で実施し、介護者同士で日頃の悩みを語り合つて情報交換を行っています。市政だよりも、日程をお知らせさせて頂いております。

③「ささえりあ北部だより」を発行して、西里校区の回覧板にて、イベントの情報や、身近な知ってもらいたい情報を掲載させて頂いております。

①②③で詳細を知りたい方、情報に関するお問い合わせは、ささえりあ北部までご連絡下さい。

なお、各種情報や地域活動の様子などを配信中です。QRコードを読み取ってご覧ください。

今後地域貢献に尽力してまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

〇九六二一七五
六三三五



ささえりあ北部 公式LINE



SASAEERIAHOKUBU
ささえりあ北部 インスタグラム

西里地域コミュニティセンター便り

いつも皆様に気持ち良くコミュニティセンターを利用していただくために、皆で頑張っております。令和七年度も次の四人のメンバーにて、コミュニティセンターを管理いたしますので、皆様宜しく願ひいたします。

・コミュニティセンター事務局長……米本 潔(緑坂)

・事務管理人……後藤光春(豆尾)

・夜の部及び土曜日・事務管理人……土嶋晴男(柚木)

・夜の部及び土曜日・事務管理人……土嶋晴男(柚木)

現在夜の部及び土曜日事務管理人の土嶋晴男さんが、土曜日の午前中別の勤務の為、代わりに午前中だけ前コミセン所長の松本新郎さん(庄)に代理で頑張つていただいております。

今年もご利用お願いします!

当コミュニティセンターは、西里校区の活性化と団体の活動の中心となつて、自治会長会、体育協会、民生児童委員会など校区内団体の会議や活動の拠点として、又自治会連合会、まちづくり委員会、福祉協議会等の事務局機能も果たしています。

その他に定期的に趣味・教養活動・福祉活動の他、地域の集会所の研修等、1日限りの使用にもご利用いただけます。

最近では利用が少なく、空いている曜日・時間帯が沢山ありますので、是非お気軽に電話で確認し、ご利用ください。

■お問い合わせ先 西里地域コミュニティセンター
☎二四五―三七〇七

編集後記

今回の発行は、例年の通り、各団体の活動や役員の紹介になつてしまいましたが、つくづくこれらの方々で西里校区の振興、福祉、そして安全安心な地域づくりがなされているのだと感じます。いい環境の下には、いい人間が育ちます。西里は緑豊かで、人情味の深いところだと評されています。この調子で環境を子々孫々まで伝えるのは、今の私達の役目です。心をひとつにし、環境をよくする為に、みんなで一歩ずつ進んでいきましょう。又、今回も編集委員の方には、お忙しい中、原稿をお寄せ頂き感謝いたします。有難うございました。

(編集委員)	松本 幸夫	徳村 正俊	松村 繁光	田尻 清貴
伊地知 剛	荒木 和行	緒方 光夫	中野 誠	本田 絹代
村上 建夫	山崎 敬三	打出 右ノ子	隆博 義廣	毛利 浩一
西嶋 隆信	大村 豊	上田 米村	後藤 和則	和泉 潔(総括)
	杉内 昭夫	米本 潔(総括)		